

経済分野 経済生活を営む(教科書 P170～)

私たちの周りでは日々お金が動き、その循環によって生活が営まれている。

この章では、収入を得る力、お金を適切に管理できる力、適切な消費行動をする力を身につけ、持続可能な社会を形成していく一員として、意識的な経済生活を営めるようになろう。

生活設計分野 生活を設計する(教科書 P192～)

私たちは共に生きる人々のことや、自立した人生を生きるための生活技術を学んできた。これらの知識や技能を生かして、どんな人生を歩むかはあなた次第である。

家庭科で学んできた学習を振り返りながら、生涯を見通した自分の生活を設計するとともに、これからの社会を創造していこう。

手取り額

いろいろ引かれた

残りだよ

面識が

無いのに いきなり

金の話

レジ並ぶ

キヤッシュレス決済

スピーディー

落とし穴

ネットショップに

制度なし

ルール決め

スマホを使って

情報収集

クレジット

カード利用は

計画的に

安い値段

その裏側に

社会の闇

んゝ

困り事を

探してます

く



て



を



る



ん



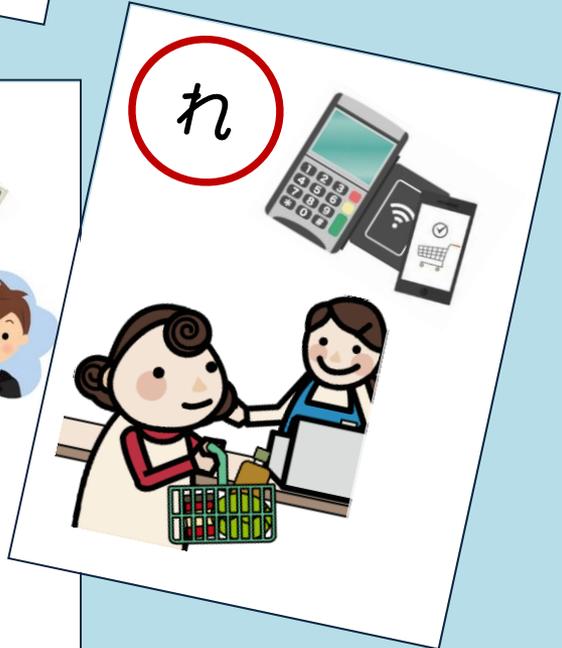
ち



め



れ





経済生活
・契約と契約トラブル



クレジット(Credit)とは信用という意味です。
4つのCを満たすことはできますか？

- Character(人格)
きちんと真面目にお金を返せるか
- Capacity(支払い能力)
給料など定期収入があるか
- Capital(資産)
お金を返せる資産、貯金はあるか
- Control(自己管理)
お金の管理ができて計画的に返せるか



経済生活
・収入と支出を知る



就労により勤め先から得られる収入には
税金や社会保険料が含まれている。

総支給額からそれらを引いた金額を
「可処分所得」という。
いわゆる手取り(額)のことである。

給与からは健康保険料、厚生年金保険料、
雇用保険料、介護保険料(40歳以上)、
所得税、住民税などがあらかじめ引かれる。



経済生活
・現代の消費社会



消費者問題(悪質商法)

- 悪質商法の種類は多種多様！！
- 資格商法、点検商法、デート商法
 - 靈感商法、マルチ商法、内職商法、催眠商法
 - ネガティブ・オプション(送りつけ商法)
 - 架空請求、不当請求 還付金詐欺



「自分はだまされない」と思っている、相手はセールスのプロです。甘い言葉や笑顔、泣き落としといった巧みな手口で契約させようとします。まずはいったん冷静になりましょう。



経済生活
・消費者としてできること



日本では途上国で生産された日用品や食料品が、驚くほど安い価格で販売されていることがあります。一方生産国ではその安さを生み出すため、正当な対価が生産者に支払われなかったり、生産性を上げるために必要以上の農薬が使用され環境が破壊されたり、生産する人の健康に害を及ぼしたりといった事態が起こっています。

フェアトレードとは直訳すると「公平・公正な貿易」。つまり、開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す「貿易のしくみ」をいいます。

る



経済生活
消費者をめぐる問題
生活情報と情報リテラシー

◆情報リテラシーとは

情報通信の高度化に対応し、
氾濫する情報の中から必要な情報を
理解・選択・発信できる能力。

情報を見極める目を持つことが、消費者には
求められる。信頼性の高い公的機関の情報を
参考にしつつ、生活情報を消費行動に
生かしていこう！

れ



経済生活
現代の消費社会(消費者信用)

支払方法の多様化

キャッシュレス化が進んでいる現代では、
現金による支払い方法だけでなく、様々な
カードや電子マネーを利用して支払うことが
できる。

を



経済生活
現代の消費社会

さまざまな消費者保護制度
クーリング・オフ

通信販売は自分で申し込み、不意打ち性が
ないため、法定のクーリング・オフ制度はない。

インターネットショッピングが増加し、
さまざまな販売者が存在している。相手が
信頼できる販売者かどうか確認し、慎重に
利用する必要がある。

ん



生活に生かそう
ホームプロジェクト

ホームプロジェクトとは、家庭科の学習で
学んだことを各自の生活に生かして、問題解決
能力と実践的な態度を育てる学習方法です。

生活の中に問題点を見出す(See)
問題解決に向けて計画を立てる(Plan)
実践(Do)
反省、評価(See)



生活改善をしながら生活能力を高め、
一人の人間として自立することを目指したい。

家庭科の学習を地域に広げよう(教科書P8-9)

生活の課題の中には、個人の力だけで解決できないものもある。
また、学校全体や地域の問題など、周囲の人と協力して取り組むほう
が、良い成果が出るものもある。家庭生活、学校生活、地域社会
の問題点を探り、充実や向上を目指して実践的に活動していこう！